作成日：2026 年 9 月 8 日

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 （研究番号）	心臓血管外科領域における術後せん妄と電解質異常の関連性の検討(後ろ向き観察研究)
当院の研究責任者 （所属）	琉球大学医学部保健学科　基礎看護学講座基礎看護学分野　教授　豊里竹彦
他の研究機関および 各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	せん妄(せん妄とは一時的な意識の混乱、認知機能の低下で術後患者の 1～3 割ほどで発生する症状)の発症は不穏行動など医療管理上の問題の発生や入院期間の延長、医療費の増大などの問題を抱えている。また患者にとっても身体抑制を強いられるなど集中治療後症候群（PICS）のリスク因子となる。せん妄発症を抑えることが出来ればこれら問題の改善につながると考えられる。本研究では手術後の電解質異常が術後せん妄のリスク因子となるのか調査することを目的に行う。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～　2027 年　3 月 31 日
調査データ(該当期間)	2023 年 1 月～2025 年 12 月の期間の情報
研究の方法 （利用する試料・情報等）	【対象となる患者さま】 上記期間内に当院の集中治療室に心臓血管外科手術で術後入室した患者 【利用する情報】 電子カルテおよび診療録に記載のある診療記録および血液検査データ（Hb、Ht、血糖値、PaO2、PaCO2、pH、$HCO3^-$、BE、Lac）、CAMICU（せん妄評価スケール)、RASS（鎮静の度合いを測るスケール)、年齢、性別、病名、既往歴、意識レベル、内服している薬剤、疼痛、水分出納、人工呼吸器期間、手術の術式、手術時間、人工心肺の有無、使用した薬剤。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	外部への提供はございません。

試料・情報の二次利用	本研究で取得した試料・情報の利用は本研究のみに限り、二次利用は行いません。
個人情報の取り扱い	収集した情報は、解析する前に氏名・患者 ID などの個人情報を削除し新たな符号（番号）を付け、どなたのものかわからないようにします(このことを匿名化といいます)。匿名化した上で、パスワードロックのかかる情報漏洩対策を施した本研究専用のハードディスクに保管し管理いたします。患者 ID と新たな符号の対応表は、別途パスワードロックのかかったメモリカードに保存し、同様に管理いたします。 対応表の管理責任者：基礎看護学教室　豊里竹彦 論文作成時、学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いません。また、本研究の目的の範囲外において情報の利用を行いません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究は研究費を使用しません。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：098-894-5289 担当者：保健学科基礎看護学講座基礎看護学教室　豊里竹彦 (toyosato@cs.u-ryukyu.ac.jp)
備考	なし